



# 多様化する素材……どんな素材にも 塗料を密着させる ラップロン

## 特徴

- 一液クリヤータイプなので取り扱いが簡単
- 足付け、ケレンが不要
- クリヤー仕上げができる
- 環境衛生、労働衛生などで問題になる重金属顔料を使用していない
- 速乾性、塗り重ね可能時間が短く(20°C-15分)インターバルが長い(186時間)
- 素材・塗料への対応が広いーペンキから焼き付けまで
- 常温から高温まで熱安定性が良好(耐熱MAX260°C-30分)
- 塗装方法、機器を選ばない。

## 主な用途

### ◎建造物

磁器タイル等のクリヤー仕上げ  
カーテンウォールの塗替  
トタン屋根の塗替

### ◎工場関係

各種金属への塗装(エナメル及びクリヤー仕上げ)  
各種プラスチックへの塗装

※プラスチックは種類が多いので使用前必ずテストをしてください

### ◎木工

メラミン板の塗装(デコラ、EP etc.)  
木ににせたプラスチックへの塗装(塩ビ製品)  
足付けできない鏡面塗膜への塗装

### ◎車両

バン、トラック、ストライプ、文字入れ塗装  
交換パーツの裏側の塗装  
足付けできない部分への塗装



## 使用方法

- 素地調整 ①新規素材 M.シリコンオフをメリヤスウエスに含ませよく洗浄する。  
 ②古い素材 錆や浮いている古い塗膜などは、ワイヤーブラシ、サンダー等で取り除き必要があればパテ処理を行いM.シリコンオフをメリヤスウエスに含ませよく洗浄する。  
 ③車両等の素材 特に油の付着があると思われるものはボカシクリンで処理し、処理後よく乾燥させる。
- 塗布 原液のまま1・2回塗布——膜厚 約10 $\mu$   
 充分乾燥させる
- 塗り重ね時間 常温20 $^{\circ}$ C—15分(60 $^{\circ}$ C—10分 80 $^{\circ}$ C—5分)以上 168時間  
 但し、屋内にて保管する場合
- 上塗り 各塗料の仕様にしたがって塗装

## ラップロン素材上塗り適用表

素材(被塗物)	上塗り塗料							
	合成調合 ペイント	フタル酸 エナメル	N C ラッカー	二液型 アクリル	ウレタン	エポキシ	メラミン 焼付け	アクリル 焼付け
塗料素材	○	○	○	○	○	○	○	○
メラミン、アクリル焼付け	○	○	○	○	○	○	○	○
アクリル、NCラッカー	○	○	○	○	○	○	○	○
速乾ウレタン、ウレタン	○	○	○	○	○	○	○	○
エポキシ	○	○	○	○	○	○	○	○
フッ素塗料(自動車用)	○	○	○	○	○	○	○	○
合成調合ペイント	○	○	○	○	○	○	○	○
フタル酸ペイント	○	○	○	○	○	○	○	○
金属素材	△	△	△	△	△	△	△	△
亜鉛メッキ鋼板(注1)	△	△	△	△	△	△	△	△
アルミ合金	○	○	○	○	○	○	○	○
アルミ(アルマイト処理)	○	○	○	○	○	○	○	○
ステンレス	○	○	○	○	○	○	○	○
銅、真鍮	○	○	○	○	○	○	○	○
クロムメッキ	○	○	○	○	○	○	○	○
ニッケルメッキ	○	○	○	○	○	○	○	○
軟鋼板	○	○	○	○	○	○	○	○
黒皮鉄	○	○	○	○	○	○	○	○
無機素材	○	○	○	○	○	○	○	○
ガラス(注2)	○	○	○	○	○	○	○	○
磁器タイル	○	○	○	○	○	○	○	○
ホーロー(注2)	○	○	○	○	○	○	○	○
樹脂素材	○	○	○	○	○	○	○	○
FRP	○	○	○	○	○	○	○	○
アクリル板(テコラ等)	○	○	○	○	○	○	○	○
ABS(注3)	○	○	○	○	○	○	○	○
ナイロン66	○	○	○	○	○	○	○	○
硬質塩化ビニル	○	○	○	○	○	○	○	○
ポリエチレン	×	×	×	×	×	×	×	×
ポリプロピレン	△	△	△	△	△	△	△	△

- \*注1……溶融亜鉛メッキ鋼板には油性系塗料の上塗りは避けて下さい。  
 \*注2……浴室等高い湿度になる所への使用は避けて下さい。  
 \*注3……樹脂素材はたいへん種類が多いので必ず点検テストをしてからご使用下さい。

## 試験成績表

試験方法	JIS-K 5400による	
品名	ラップロン	
膜厚	10 $\mu$	
鉛筆硬度	B	
耐候性	サンシャインウエザーメーター2000時間	異常なし
屋外暴露	5000時間(二次密着100/100)(実績3年)	異常なし
冷温サイクル	23回以上(-40 $^{\circ}$ C~+40 $^{\circ}$ C)	異常なし
付着性	100/100 1mm $\times$ 1mmのゴバン目セロテープテスト	合格
屈曲性	3mm $\phi$ 180 $^{\circ}$ 合格	合格*1
耐衝撃性	40cm 500g	合格*2
耐湿性	50 $^{\circ}$ C 95% RH/5日	異常なし
耐熱性	260 $^{\circ}$ C 30分(MAX)	異常なし
耐アルカリ性	55 $^{\circ}$ C/4時間(4%NaOH水溶液)	異常なし
耐酸性	55 $^{\circ}$ C/4時間(10%H <sub>2</sub> SO <sub>4</sub> 水溶液)	異常なし

## 荷姿

- 16 $\Omega$  ……………石油缶  
 3.7 $\Omega$   $\times$  4 ……………ガロン缶  
 420ml  $\times$  6  $\times$  4 ……エアゾール

- \*1 NCラッカーのみ線状にクラック、ただし剥離は認めず。  
 \*2 NCラッカーのみ蜘蛛の巣状にクラック、ただし剥離は認めず。

## ラップロン一般性状

項目	要求性状
容器の中の性状	カッパクリヤーで様である
乾燥膜厚(基準塗布量)	10 $\mu$ (100g/m <sup>2</sup> )
比重	0.82
粘度	9.2set (イワタカップ#2)
作業性	吹付塗装、ローラー塗り、ハケ塗りが支障がない
乾燥時間	指触 5分(温度20 $^{\circ}$ C・湿度65%) 硬化 60分( )
塗り重ね可能時間	20 $^{\circ}$ C~15分以上 60 $^{\circ}$ C~5分使用
貯蔵安定性	30 $^{\circ}$ C~6ヶ月間異常がないこと

ご用命は

製造・発売元

 **三菱化学工業株式会社**  
 本社・工場/茨城県猿島郡総和町下大野1768  
 TEL.0280(92)1221・FAX.0280(92)1346